

平成25年11月

随意契約に係る物品等又は役務の名称及び数量	随意契約を締結した日	随意契約の相手方の住所	随意契約の相手方の氏名	随意契約に係る契約金額(円)	随意契約によることとした理由
平成26年度東京農工大学入学試験問題印刷 一式	平成25年11月28日	東京都港区虎ノ門二丁目2番4号	独立行政法人国立印刷局 理事長 氏兼 裕之	5,587,214	<p>本業務は、正確かつ秘密裡に業務を行なう必要があり、また、大学入試の根幹に関わることであるため、瑕疵が許されない。独立行政法人国立印刷局(旧:国立印刷局)は、法人化以前から本学の入学試験問題の印刷をすべて請け負ってきており、本業務上最も重要である情報の漏洩は過去に一度もなく、非常に高い実績がある。</p> <p>また、同局は、明治4(1871)年に大蔵省紙幣司として創設されて以来、偽造防止技術の開発・向上を通じ、お札、国債、切手等の証券や、パスポートを始めとする公的証明書等のセキュリティ確保に努め、官報・法令全書・白書などの政府刊行物の編集や製造も行なっており、高い信頼を寄せることができる。よって、同局と随意契約を締結した。</p>
屋外管理区域土壌汚染調査業務一式	平成25年11月29日	東京都新宿区西新宿6-24-1	株式会社日本環境調査研究所 代表取締役 赤堀 勉	8,190,000	<p>11月22日に発覚した放射線研究室農学部授業所の配管異常に対し、原子力規制委員会事故処理室への報告および放射線規制室担当者による現場確認後、11月25日に問題となる配管を掘り出し、周辺土壌汚染の有無を放射線管理者立会いの下で確認を行った結果、土壌汚染が確認された。</p> <p>上記結果を受け、一刻も早く土壌の放射性物質の濃度測定などを行い人体や環境に与える影響を把握するため、複数の専門業者に確認し、一番早く作業に着手できるとの回答があった株式会社日本環境調査研究所と随意契約を締結した。</p>